

各種調査概要

調査名	「子ども・子育て支援事業計画」ニーズ調査		ひとり親家庭 調査	中学生世代 調査	子どもアンケート (小学生)
	就学前児童調査	就学児童調査			
調査対象	無作為抽出した 0~5 歳 の子どもの保護者各年 齢 1,000 人ずつ	無作為抽出した 6~9 歳 の子どもの保護者各年 齢 1,000 人ずつ	児童育成手当受 給世帯のうち、 申請理由が離 婚、死亡、生死 不明、遺棄、未 婚、保護命令の 世帯	無作為抽出した 12~14 歳の子ど も各年齢 1,000 人ずつ	区立小学校 1 学 年約 500 人。低 学年 5 校、高学 年 5 校計 10 校の 児童
調査規模	計 6,000 人	計 4,000 人	約 4,500 人	約 3,000 人	計 3,000 人
今後の スケジュール (予定)	8月31日(金) 調査票確定 9月上旬~中旬 調査票印刷・製本等 発送準備 9月26日(水) 調査票発送予定日 10月17日(水) 調査票返送締め切り 11月中旬 単純集計 11月中旬以降 量の見込み算出作業		9月21日(金) 部会にて調査項目検討 10月23日(火) 子・子会議にて議論 10月26日(金) 調査票確定 11月上旬~中旬 調査票印刷・製本等 発送準備 11月21日(水) 調査票発送予定 (小学生調査は 11 月下旬に小学校へ調査票持込予定) 12月12日(水) 調査票返送締め切り 1月中旬~下旬 単純集計 2月以降 分析作業		

参考となる関連調査

調査名	子どもの生活実態調査	若者施策にかかる実態把握調査	未就学児のいる家庭の現状調査
調査目的	子どもの健康と生活の実態及びニーズを把握するとともに、家庭環境や経済状態による子どもの健康や学習状況への影響を明らかにし、子どもの貧困対策等各種施策を見直し・検討するため。	若者を取り巻く実態の把握と、これまでの若者施策を評価・検証し、体系化するため。	世田谷区幼児教育・保育推進ビジョンの策定にあたり、乳幼児期における教育・保育のあり方や方向性の検討に向け、その現状や課題をとらえるため。
調査対象	小学校5年生、中学校2年生のすべての子ども及びその保護者	無作為抽出した15～29歳の若者	無作為抽出した0～5歳の子どもの保護者各年齢1,000人ずつ
調査規模	13,459世帯	6,000人	計6,000人
調査時期	平成30年6月27日(水) ～7月27日(金)	平成30年6月25日(月) ～7月13日(金)	平成28年7月14日(木) ～7月27日(水)
回収率	43.0%(回収数5,785件)	18.9%(回収数1,132件)	59.4%(回収数3,566件)
備考	子ども家庭支援センター、保育園、児童館、学校、子ども食堂、社会福祉協議会等、子どもに関わる機関の職員へのヒアリング調査を実施。	区内の主要な若者施策の事業者及び利用者、地域で若者の活動を支えている団体等へのヒアリング調査を実施。	その他、区内保育園の保育士、区内幼稚園・認定こども園の教諭や園長、区立小学校1年生担任等へのアンケート調査を実施。